

# CHOHO

Vol.4



長崎大学広報誌【長報:チョーホー】

2003年7月(年4回発行)

Summer

座談会

斜面都市・長崎

学部を越えた交流から生まれる新しいアプローチ

#### 【長報:CHOHO】について

---

広報誌「CHOHO」の名前は、長崎大学工学部社会開発工学科4年伊藤英孝君のアイデアで、「長崎大学広報」の最初と最後の文字をとった「長報」を、広報委員会広報誌企画・編集専門委員会でローマ字表記としたものです。

#### 【表紙】について

---

タイトル「申名(シンメイ)」  
申 京愛(シンキョンエ)

長崎大学大学院教育学研究科( 絵画領域)

誰もが日常的に使っているフォークをモチーフにした作品です。食文化の面から見ても、その形態や機能からしても、フォークは箸とスプーンの中間的存在だと考え、その“ニュートラルな側面”を表現しています。

「かつて海外文化の窓口であった長崎のミクスされた文化はニュートラル性に通じる、それは私のアイデンティティの表現にも通じる」という作者は韓国の人。西洋や中国の文化を柔軟に受け入れながら独自の文化を築いてきた長崎は、若いアーティストの創作意欲をかきたてる不思議な魅力があるのでしょう。

